

先端歯学スクール2017優秀賞受賞

8月24、25日に東京医科歯科大学にて、先端歯学スクールが開催されました。全国歯学部、歯科大学及び関連施設に所属する大学院生のハイレベルな研究発表のコンペティションが行われ、本研究部の博士課程4年生の牛尾綾さんが優秀賞を獲得しました。

2015年の優秀賞(近藤智之さん)、2016年の最優秀賞(杉本明日菜さん)に続いて3年連続で徳島大学からの受賞で、徳島大学のオリジナル研究をアピールすることができました。

牛尾さんは「シェーグレン症候群におけるマクロファージ分画」に関する研究内容を発表しました。今後、さらに研究を進展させて自己免疫疾患の新たな治療法の開発を目指したいと意気込みを語ってくれました。

先端歯学スクールは今年で12年目を迎え、日本の歯学分野において優秀な若手研究者を育成する目的で毎年実施されており、各大学の代表が発表しています。



牛尾綾さん(口腔分子病態学分野博士課程4年)